

令和4年度特色ある区づくり予算に係る各部会からの意見・提案について

部会名	まちづくり部会
<b>区役所企画事業への意見・提案</b>	
<b>【既存事業への提案・意見】</b>	
(事業名)	(内容)
地域商業活性化支援事業	<p>○三・九の市について、集客や活性化につなげるためには、入り口に亀田縞を活用するなど、入ってもらうための仕掛けや仕組みを他都市の成功例を参考に検討いただきたい。</p> <p>○来年度も地域の商店街は飲食業を中心に厳しい状況が予想される。亀田地区に限定せず、区内5地区に拡大し、連携して取り組むことに併せ、適切な予算を配分していただきたい。</p>
いい汗いい食江南健康ライド	<p>○健康増進、交流人口の拡大、魅力発信など目的が詰め込まれすぎており、区民の健康に寄与するイベントになっているか疑問を感じる。事業の目的と方向性を定めて実施していただきたい。</p>
<b>【新たな取り組みへの提案・意見】</b>	
鮭文化の普及イベントの実施	<p>○信濃川漁協があり、鮭が古くから身近なものであったにも関わらず、区内でもイメージは薄い。区の特産であると感じてもらうため、鮭の受精、孵化、放流などの鮭にまつわるイベントを実施していただきたい。</p> <p>※信濃川漁協が行っている「大河の感謝祭」(サケのつかみ取りや孵化体験など)はコロナウイルス感染症拡大の影響により、2019年を最後に開催していない状況。まずは地元の小・中学生が課外学習に取り入れてもらい、鮭文化の機運醸成を図っていくことも必要と考える。</p>
<b>その他の意見・提案</b>	
<p>○川をテーマにした写真コンテストの実施により、新たな魅力を発掘し、区民に豊かな自然を認識してもらうとともに、魅力の発信に繋げる取組行っていただきたい。※まちづくり部会で検討を行う。</p> <p>○コロナ禍で地域の祭りが開催できない中、わく灯籠といった用具をなどで設置し、有効な活用が図られるよう、検討してはどうか。</p> <p>○次世代の乗り物として期待される電動二輪車やセグウェイ、キックボードなどの車両について、走行可能部分の検証など、将来的な導入に向けた検討を進めていただきたい。</p>	

# 令和4年度特色ある区づくり予算に係る各部会からの意見・提案について

部会名	安心安全部会	
<b>区役所企画事業への意見・提案</b>		
<b>【既存事業への提案・意見】</b>		
(事業名)	(内容)	
江南区安心・安全な地域づくりの推進	○ジュニアレスキュー隊育成講習会について、講習を受けた中学生たちをその後も地域で活動できる場を設けていただきたい。	
江南区ふれあい・ささえあいプランの推進	○障がい者アート展について、非常に素敵な作品なので、亀田駅での展示終了後は、各地域巡回に展示し、より多くの人目に触れてもらうようにしていただきたい。 ○フレイル予防訪問について、コロナ禍で外出機会が減っているお年寄りが増えているので、ぜひ継続していただきたい。  ○「子どもたちの居場所」がもっと区内で広がるようにしていただきたい。	
地域で見守り応援事業～見守る目 見守る心～	○コロナ禍で、孤独を感じる母親はますます増えているので、オンラインなどを活用した育児相談等を検討していただけないか。	
<b>【新たな取り組みへの提案・意見】</b>		
<b>その他の意見・提案</b>		
<p>・学校などの備蓄物資は最小限になっているが、避難所運営訓練等を行った際、必要な物資の声が出てきた場合は、備蓄物資として検討してほしい。</p> <p>・各地域で避難訓練や避難所運営訓練などを実施している様子を写真だけでなく、動画で撮影し、広く共有することで、避難所の雰囲気や訓練内容など具体的なイメージをつかみやすくなると思うので、モデル的に実施してほしい。</p>		

# 令和4年度特色ある区づくり予算に係る各部会からの意見・提案について

部会名	環境・教育部会	
<b>区役所企画事業への意見・提案</b>		
<b>【既存事業への提案・意見】</b>		
<p>(事業名)</p> <p>全般</p> <p>「農」に親しむ</p> <p>北方文化博物館を活用した文化発信事業</p> <p>文化芸術の創造・発信</p>	<p>(内容)</p> <p>○それぞれの事業についてPRが不足している。発信方法を工夫していただきたい。</p> <p>○自治会やコミ協など地域で活躍する人材が不足しているため、事業を通して地域の人材発掘に力を入れていただきたい。</p> <p>○農業は身近にありすぎて特別感がなく、わざわざ農に親しむというところに目が向かない。それよりは農家の支援をしていただきたい。</p> <p>○農家は本業が忙しく、イベントや事業などやりたいことなどの企画から実施までが難しく、ノウハウもない。事業化に力を貸してくれる人とのマッチングなどの支援を考えていただきたい。</p> <p>○伝統芸能の継承はとても大切であるが、地元神楽のメンバーの高齢化であったり、新型コロナウイルスの影響で2年連続で発表の場がなかったりして危機的状況である。各団体が抱える問題を吸い上げ、伝統芸能の継承を守るような働きかけを行っていただきたい。</p> <p>○未来の担い手である中学生に体験させる方法を考えられないか。</p> <p>○公募型プロポーザル方式が続いているが、内容が流行りになりすぎていて質の高い文化芸術を区民に提供できているか疑問に思う。区に縁のある人の発表やコンサートなど、知られていない人にも目を向けていただきたい。</p>	
<b>【新たな取り組みへの提案・意見】</b>		
<b>その他の意見・提案</b>		